

平成26年度

事業計画書

社会福祉法人二宮町社会福祉協議会

社会福祉法人二宮町社会福祉協議会

平成26年度事業計画

【基本理念】

『ささえあう みんなのまち』

【基本方針】

近年、少子高齢化の進行や働き方などの生活様式の変化にともない地域社会や家庭の様相は大きく変容しています。しかし、誰もが「住み慣れたまちで安心して安全に自分らしくいきいきといつまでも暮らし続けたい」という願いに変わりはありません。この願いをかなえるためには、地域みなさんが自分の住む地域の中で地域福祉活動に関心を寄せること、そして積極的に地域福祉活動に参加していくための仕組みがあることが重要です。

社会福祉協議会では、基本理念「ささえあう みんなのまち」を実現するため2年目を迎えた地域福祉活動計画のもと、関係機関をはじめ地域のみなさんとともに福祉のまちづくりに取り組んでいきます。

また、平成27年の介護保険法改正を見据え、ホームヘルプステーションでは、お客様の意向にできるだけ沿う形で介護サービスの提供ができ、また、継続して介護サービスが利用できるように新たな取り組みを開始します。

【重点目標】

1. 高齢者福祉を充実します。
2. 福祉等ボランティア活動を充実します。
3. 町社会福祉協議会の組織を強化します。

I. 社会福祉事業

118,509

1. 法人運営事業

59,009

| (1) 法人運営事業 民主的な社協運営のため事業の運営を行う | | 25,989 |
|-----------------------------------|--|-----------|
| 事業名 | 事業概要 | 予算(単位:千円) |
| ① 役員会 | <ul style="list-style-type: none"> イ 執行機関としての理事会を開催する □ 事業の能率的かつ活動的な推進と運営を図るため、理事部会を開催する <ul style="list-style-type: none"> ○ 財務部会 ○ 企画運営部会 ○ 広報部会 ハ 社協業務及び会計経理の適正な執行のため、監査を実施する | 1,616 |
| ② 評議員会 | <ul style="list-style-type: none"> イ 諮問機関である評議員会を開催する | 358 |
| ③ 事務局運営事業 | <ul style="list-style-type: none"> イ 社協が行う各種事業の管理運営およびそれに従事する職員の労務人事管理を行う □ 新社会福祉法人会計基準に沿った経理事務を実施する ハ 事務所の施設管理を行う ニ 長期財政計画の策定 ホ 第2期地域福祉活動計画の検討 ヘ 職員研修計画の検討 ト 社協会員会費募集を行う <ul style="list-style-type: none"> ○ 地区社協部会をとおして町民への加入依頼 ○ 各種団体や企業に対して加入依頼 チ 赤い羽根共同募金・年末たすけあい募金活動を実施する リ その他事業として <ul style="list-style-type: none"> ○ 福祉団体への事務支援 ○ 行路人へ旅費支給 ○ 車椅子の貸出し | 21,762 |
| ④ 退職金積立事業 | 職員の退職金の積立をする | 891 |
| ⑤ 福祉バス運行事業 | 地域福祉活動を支援するために福祉バスの運行をする | 1,312 |
| ⑥ 災害見舞金事業 | 火災等の災害にあった家庭に対してお見舞金を送る | 50 |

| | | |
|--|---|-----------|
| (2) 広報事業 広報紙「社協にのみや」のカラー化を行うとともに、紙面レイアウトの改良を行う 素早い情報の発信のためにホームページの活用を行う | | 1,437 |
| 事業名 | 事業概要 | 予算(単位:千円) |
| ① 広報紙発行事業 | イ 広報紙「社協にのみや」を発行する ロ 会員募集と会費納入のお願いチラシを発行する ハ 赤い羽根共同募金・年末たすけあい募金報告チラシを発行する | 1,367 |
| ② ホームページ事業 | ホームページおよびブログによる情報の発信を行う | 70 |

| | | |
|--|--|-----------|
| (3) 社会福祉大会事業 町の福祉の祭典として社会福祉関係団体やボランティアの協力のもと、ラディアンにおいて11月22日(土)に開催する | | 476 |
| 事業名 | 事業概要 | 予算(単位:千円) |
| ① 福祉のつどい事業 | イ 社会福祉関係団体の活動発表やバザー・模擬店を実施する ロ 社会福祉に対する理解を高めるために福祉講演を実施する ハ 参加団体を委員とする実行委員会を開催する | 321 |
| ② 顕彰表彰事業 | イ 社会福祉関係功者表彰を行う ロ 社会福祉関係功者表彰選考委員会を開催する | 155 |

| | | |
|---|--|-----------|
| (4) 助成事業 福祉団体並びに11地区社協部会への活動費の助成を行う | | 5,298 |
| 事業名 | 事業概要 | 予算(単位:千円) |
| ① 更生保護女性会助成事業 | 更生保護女性会へ活動費の助成を行う | 20 |
| ② 社会を明るくする運動助成事業 | 保護司会が行う社会を明るくする運動への助成を行う | 20 |
| ③ 地域福祉推進援護事業 | 地区社協部会が行う地域でのサロン事業の立ち上げ資金として福祉推進事業補助金を交付する | 900 |
| ④ 11地区社協部会活動運営費 | 平成25年度会員会費の40%と地域ミニデイサービス事業費合わせて地区社協部会活動運営費として交付する | 4,358 |

| | | |
|---|---|-----------|
| (5) 心配ごと相談所事業 家族関係、DV、相続、人権問題など町民の方の心配ごとを解決に導くために相談を受ける | | 240 |
| 事業名 | 事業概要 | 予算(単位:千円) |
| ① 心配ごと相談所事業 | 民生児童委員、人権擁護委員、学識経験者、行政相談員が相談を受け助言をする ○ 毎月第4木曜日開催 | 240 |

| (6) ボランティアセンター事業 地域を支えるボランティアの育成のために各種事業の実施をする | | 2,845 |
|---|---|-----------|
| 事業名 | 事業概要 | 予算(単位:千円) |
| ① ボランティア活動 連絡調整 | イ ボランティア活動の普及・啓発を行う ○ ボランティア大学を開催する ○ ボランティア講座(傾聴、災害ボラ)を開催する ○ ボランティアセンターニュースを発行する ○ ホームページでの情報発信を行う ○ コース向け活動を推進する □ 登録ボランティア団体等の支援を行う ○ 情報交換会を開催する ○ ボランティア保険の加入促進をする ハ 災害ボランティアの育成・組織化を推進する ○ 災害ボランティアコーディネーター養成講座(初級編・中級編)を開催する | 1,754 |
| ② 手話通訳者等養成 講習会事業 | <u>(町受託事業)</u> イ 手話入門講座を開催し、聞こえない方との簡単な日常会話ができるようになることを目指す(全40回) □ 手話通訳者現任講習会を開催し、手話通訳者の技能向上を図る ハ 要約筆記入門講座を開催し、聞こえない方、聞こえにくい方へ書いて伝える技術を習得する | 980 |
| ③ ボランティアグル ープ助成事業 | 社協登録ボランティアグループへ活動費の助成を行う | 111 |

| (7) 地域福祉活動推進事業 地域福祉の進展のため11地区社協部会を中心に地域づくりの一助となるべく活動を行う | | 4,631 |
|---|---|-----------|
| 事業名 | 事業概要 | 予算(単位:千円) |
| ① 地区社協部会連絡会 | イ 地区社協部会連絡会議を開催する ロ 地区社協部会連絡会研修会を開催する ハ 地区社協部会の役割についての検討を行う ニ 地区社協部会活動計画・財政計画の策定を行う ホ サロン実施地区社協部会連絡会を開催する ヘ サロン実施地区社協部会へ補助金を支給する ト 地域ミニデイサービス補助金を交付する チ 社協会員会費加入の戸別依頼を実施する リ 赤い羽根共同募金の戸別募金依頼を実施する | 4,049 |
| ② 障害者交流の場づくり事業 | ともしびショップを活用し障がい者の交流の場、サロン活動を行う 【事業終了】 | 90 |
| ③ 生活支援ネットワーク事業 | イ 高齢者世帯等の日常生活でのちょっとした困りごとの解決のために地域と連携して支援を行う ロ ボランティア大学でコーディネーター・サポーターへの登録の呼びかけを行う ハ 運営委員会を開催する ニ コーディネーター会議を開催する ホ サポーター意見交換会を開催する | 312 |
| ④ ともしび運動事業 | (県社協補助事業) イ ともしび運動を普及するため中学生を対象にポスター・標語を募集する。 ロ 障がい者週間啓発のための街頭キャンペーン実施する | 180 |

| (8) 共同募金配分金事業 年末たすけあい募金の配分について検討し実施する | | 1,212 |
|---|--|-----------|
| 事業名 | 事業概要 | 予算(単位:千円) |
| ① 年末たすけあい募金配分金事業 | イ 児童扶養手当受給世帯、要介護5判定、精神障がい者1級、身体障がい者1・2級、療育手帳Aで在宅の方へ申請方式にて年末たすけあい募金の配分を行う ロ 年末たすけあい配分委員会を開催する ハ 前年度の募金より地区社協部会、福祉団体に事業費として助成をする ニ 前年度の募金より社協事業費として配分を受ける | 1,212 |

| | | |
|---|---|-----------|
| (9) 福祉サービス利用援助事業（県社協受託事業） 県社会福祉協議会からの受託事業として判断能力が十分でない高齢者、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者に対し、福祉サービス利用援助、日常的金銭管理サービスを行う | | 2,270 |
| 事業名 | 事業概要 | 予算（単位：千円） |
| ① 日常生活自立支援事業 | イ 専門員による相談業務 □ 生活支援員による契約者への支援を実施する ハ 契約締結審査会を開催する ニ 事業理解のためのPR活動を行う | 2,270 |
| (10) 緊急通報システム事業（町補助事業） 高齢者世帯の安否確認および緊急時に消防・救急の出動を要請できる機器の設置を行う | | 4,500 |
| 事業名 | 事業概要 | 予算（単位：千円） |
| ① 緊急通報システム事業 | イ 設置申請、撤去依頼の受付をする □ 委託業者との連絡調整を行う | 4,500 |
| (11) ファミリーサポートセンター事業（町受託事業） 町からの受託事業として町の重要施策である子育て支援事業の一翼を担うべく適切にセンターを運営し、会員相互の幼児・児童の一時預りを実施する | | 3,260 |
| 事業名 | 事業概要 | 予算（単位：千円） |
| ① ファミリーサポートセンター事業 | イ 会員のコーディネートを行う □ まかせて会員養成講座を開催する ハ フォローアップ研修会を開催する ニ 会員交流会を開催する ホ ファミサポ通信の発行をする ヘ ケース情報交換会を開催する ト 会員情報を管理する専用ソフトの導入を行う | 3,260 |
| (12) 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業） 県社会福祉協議会からの受託事業として低所得者、障がい者、高齢者または失業者に対し資金の貸し付けと必要な援助・指導を行う | | 838 |
| 事業名 | 事業概要 | 予算（単位：千円） |
| ① 生活福祉資金貸付事業 | イ 対象者からの相談を受ける □ 貸付事務を行う ハ 対象者に対し返済指導を行う | 838 |
| (13) 緊急援護資金貸付事業 町民の一時困窮に伴う出費に対し、10万円を貸付限度額とし資金の貸付による援護を行う | | 1,720 |
| 事業名 | 事業概要 | 予算（単位：千円） |
| ① 緊急援護資金貸付事業 | イ 対象者からの相談を受ける □ 貸付事務を行う ハ 対象者に対し返済指導を行う ニ 貸付調査委員会を開催する | 1,720 |

| | | |
|---|--|-----------|
| (14) 基金積立事業 本会の安定した事業資金を確保するために基金の積立を行う 会費収入の減少が見込まれる中、財政調整基金の取崩しを行う | | 2,793 |
| 事業名 | 事業概要 | 予算(単位:千円) |
| ① 社会福祉基金積立事業 | 基金から生ずる利息を地域福祉事業の財源に充てるとともに元本を取崩し開拓の事業、新規事業費に充てる | 2,250 |
| ② 財政調整基金積立事業 | 備品の取得、事業運営、法人運営に関する経費に充てるため、余剰金を財源として積立を行う | 543 |

| | | |
|--|-------------------------------------|-----------|
| (15) 善意銀行 篤志家による金品等の寄託を財源としてボランティアの育成支援をする | | 1,500 |
| 事業名 | 事業概要 | 予算(単位:千円) |
| ① 善意銀行 | イ 金品等の受託配分事務を行う □ 善意銀行運営委員会を開催する | 1,500 |

2. ヘルパーステーション事業 34,400

| | | |
|--|--|-----------|
| (1) 居宅介護支援事業 高齢者が自らの意思にもとづき、自立した質の高い生活を送ることができるように支援する | | 10,458 |
| 事業名 | 事業概要 | 予算(単位:千円) |
| ① 居宅介護支援事業 | イ 要介護、要支援の認定を受けた高齢者に対して適正な介護サービスが提供されるようにケアプランの作成を行う □ 住宅改修の理由書を作成する ハ 市町村の委託を受け要介護認定調査を実施する | 10,458 |

| | | |
|--|--|-----------|
| (2) 訪問介護事業 自立した日常生活を営むことができるようにホームヘルパーを派遣する 平成27年に向けての新規事業へ取り組む | | 23,942 |
| 事業名 | 事業概要 | 予算(単位:千円) |
| ① 訪問介護事業 | イ 要介護状態にある高齢者に対し、適切な指定訪問介護を提供する □ 要支援状態にある高齢者に対し、適切な指定予防訪問介護を提供する ハ 障がいの種類にかかわらず、支援の必要度合いに応じて訪問介護を提供する ニ 視覚障がいにより移動に著しい困難がある方に対して外出時においてガイドヘルパーが付き添い、代筆や代読、移動の援護、排出や食事の介護を行う ホ 母子家庭等の援助のためにホームヘルパーを派遣する(町受託事業) ヘ 町民の方を対象として介護の知識を深めたいいただくために介護講座を開催する | 23,000 |
| ② 訪問介護自主事業 | 要支援・要介護状態にある高齢者に対して、公的サービスで対応できない訪問介護サービスを提供 | 942 |

3. 障害福祉サービス事業

25,100

| (1) 就労継続支援事業（障害者就労継続支援B型） | | 25,100 |
|--|--|-----------|
| 通所している障がい者の日々の生活の向上を目指すため就労を通じて教育指導を行う 名称の変更を行うとともに新規事業の検討を行う | | |
| 事業名 | 事業概要 | 予算（単位：千円） |
| ① 就労継続支援事業 | <ul style="list-style-type: none"> イ 事業所の管理運営を行う <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業所からの下請け作業 ○ 自主製品の製作、販売 ○ アルミ缶の収集 ○ 社会福祉大会に参加し、バザーと作業所の紹介 ○ 作業の結果に応じて賃金を配分 ○ 作業所ボランティアの募集・育成 ○ 運営委員会の開催 □ 通所者の社会参加を促進する <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育指導 <ul style="list-style-type: none"> ・ 一泊研修旅行を開催 ・ 社会見学会を開催 ・ 調理実習 ・ 共同募金街頭募金運動に参加 ○ レクリエーション <ul style="list-style-type: none"> ・ 忘年会、新年会の開催 ・ お楽しみ会の実施 ・ 吾妻山登山の実施 ハ 事業所の名称変更を行う ニ 共同募金の配分を受け送迎用車両を購入する ホ 土曜日のデイサービスの営業を試行する ハ 非常勤職員の勤務体制の整備を行う ト 新規障害者支援事業の調査検討を行う | 25,100 |

II. 公益事業

40,945

1. ともしびショップ運営事業

7,827

| (1) ともしびショップ運営事業 | | 7,827 |
|--|--|-----------|
| 町民センター1階で障がい者の就労の場として喫茶店を運営する 町からの援助を受けつつ経営の独立化を図って行く | | |
| 事業名 | 事業概要 | 予算（単位：千円） |
| ① ともしびショップ運営事業 | <ul style="list-style-type: none"> イ 障がい者スタッフの教育指導を実施する □ 喫茶店の独立経営を図って行く ハ 吾妻山菜の花ウォッチング期間中に模擬店を実施する | 7,827 |

2. 地域包括支援センター事業

33,118

| (1) 地域包括支援センター事業 (町受託事業) 町からの受託事業として適切にセンターの運営を行う | | 33,118 |
|--|--|------------|
| 事業名 | 事業概要 | 予算 (単位:千円) |
| ① 地域包括支援センター事業 | <ul style="list-style-type: none"> イ 町地域包括支援センターとして高齢者、家族または地域住民からの介護、福祉、健康に関わる相談を受ける ロ 新予防給付のケアマネジメントを実施する ハ 高齢者の権利 (成年後見・権利擁護)、虐待に対する支援を行う ニ 多方面の社会資源と連携し高齢者の地域での生活全体の支援を行う ホ 地域のケアマネジャー、介護職へのスキルアップ研修を実施する ヘ 地域ケア会議を開催する ト 在宅医療機関と連携し問題解決を図る チ 町民の方を対象に運動認知症普及活動や出前講座を実施する リ 町を越えたネットワークによる取り組みを実施する ヌ 町と連携し介護予防 (1次・2次予防) の啓発を行う | 33,118 |

平成25年度二宮町社会福祉協議会計画事業一覧表

◎は新規事業 本年度予算額 (前年度対比) ()は地域福祉活動実施計画の番号

1. 法人運営事業 23,940千円 (90千円増)

- (1) 法人運営事業 23,085千円 (61千円増)
- ① 役員会
 - ア 理事会の開催
 - イ 理事部会の開催
 - ウ 監事による業務監査、会計監査の実施
 - ② 評議員会
 - ア 諮問機関である評議員会の開催
 - ③ 事務局運営事業
 - ア 社協が行う各種事業の管理運営およびそれに従事する職員の労務人事管理
 - イ 経理事務
 - ウ 事務所の施設管理
 - エ 社協会員募集
 - オ その他事業
 - ・ 行路人へ旅費支給
 - ・ 車椅子の貸出し
 - ◎ カ 就業規則、給与規程等の整備 (3-2-①)
 - ◎ キ 人事管理・謝金システムの導入 (3-2-②、③)
 - ◎ ク 新会計基準への移行準備
 - ◎ ケ 長期財政計画の策定 (3-2-④)
 - ◎ コ 総務・経理事務のアウトソーシングの検討 (3-2-⑤)
 - ◎ サ 各事業・活動の課題抽出と見直し (3-2-⑥、⑦)
 - ◎ シ 地域福祉コーディネーター育成研修へ職員の参加 (3-1-①)
 - ◎ ス アクティブ高齢者づくり事業の推進 (1-3-①)
 - ◎ セ 事務所1階を利用した新規事業の検討
- (2) 退職金積立事業 855千円 (29千円増)

2. 企画広報事業 1,500千円 (84千円減)

- (1) 企画広報事業
- ① 広報紙発行事業
 - ア 広報紙の発行
 - イ 共同募金・年末たすけあい募金報告チラシの発行
 - ウ 会員募集と会費納入のお願いチラシの発行
 - エ ホームページ・ブログによる情報の発信
 - ② 社会福祉大会
 - ア 社会福祉功労表彰選考委員会開催
 - イ 二宮町社会福祉大会実行委員会開催
 - ウ 社会福祉関係表彰
 - エ 福祉講演会
 - オ 社会福祉関係団体活動発表、バザー・模擬店

3. 助成事業 40千円 (前年度同額)

- (1) 助成事業
- ア 社会を明るくする運動(保護司会)
 - イ 更生保護女性会

4. 心配ごと相談所事業 240千円 (71千円減)

- (1) 心配ごと相談所事業
- ・ 毎月第4木曜日に開催

5. ボランティア活動推進事業 1,430千円 (213千円減)

- (1) ボランティア活動推進事業
- ① ボランティア活動連絡調整
 - ア ボランティア活動の普及・啓発
 - ・ ボランティア大学の開催 (2-1-①)
 - ・ ボランティア講座の開催 (2-1-②)
 - ◎ ・ ボランティアニュースの発行 (2-2-③)
 - ◎ ・ ホームページでの情報発信 (2-2-③)
 - ◎ ・ ユース向け活動の推進 (2-1-④)
 - イ ボランティア団体等の支援 (2-2-①、②、④、⑤)
 - ウ ボランティアセンターの充実 (2-3-②)
 - ・ コーディネーターの育成 (2-1-③、3-①)
 - ◎ ・ ボランティアセンター運営委員会の開催 (2-3-③)
 - ◎ ・ ボランティアセンターサポーターの育成 (2-3-③)
 - ◎ ・ 個人登録ボランティア制度の検討 (2-3-④)
 - エ 災害ボランティアの育成・組織化
 - ・ 災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催 (2-4-①)
 - ・ 災害ボランティアコーディネーターグループの支援 (2-4-③)
 - ◎ ・ 災害ボランティアコーディネーターのリーダー育成 (2-4-②)
 - ② ボランティアグループ助成

6. 地域福祉活動推進事業 11,624千円 (3,831千円増)

- (1) 地域福祉活動事業 9,501千円 (4,271千円増)
- ① 地区社協部会連絡
 - ア 社協会員会費徴収事業
 - イ 地区社協部会連絡会議の開催
 - ウ サロン実施地区社協部会連絡会の開催 (1-2-①)
 - ◎ エ 地域ミニデイサービス補助金の交付 (地域ミニデイサービス事業を地区社協部会連絡会へ移管)
 - ◎ オ サロン実施社協部会への補助金の交付 (1-2-②)
 - ◎ カ 地区社協部会連絡会研修会の開催 (1-2-④)
 - ◎ キ 地区社協部会活動計画・財政計画の策定 (3-3-①、②)
 - ◎ ク 地区社協部会の役割についての検討 (1-4-②、2-4-④、3-3-③)
 - ◎ ケ 共同募金への協力
 - ② 地域福祉推進支援事業
 - ア 地区社協部会サロン事業立ち上げ支援 (1-2-③)
 - イ 福祉推進事業補助金の交付 (1-2-③)
 - ③ 11地区社協部会活動運営費
 - ア 地区社協部会活動運営費の交付
- (2) 障害者福祉事業 567千円 (前年度同額)
- ① 障害者社会参加支援事業
 - ア 手話講習会の開催
 - イ 手話通訳者現任講習会の開催
 - ウ 聴覚障がい者要約筆記講習会の開催
 - ② 障害者交流の場づくり事業
 - ア 障がい者交流会
 - イ 障がい者サロン
- (3) 援護事業 56千円 (前年度同額)
- 災害見舞金の支給
- (4) 児童福祉事業 0千円 (81千円減)
- (心泉学園入所児童お楽しみ会事業終了)
- (5) ともしび運動事業 200千円 (前年度同額)
- ア ともしび運動のポスター・標語を募集
 - イ 障がい者週間街頭キャンペーン実施
- (6) 福祉バス運行事業 1,300千円 (359千円減)
- 福祉バスの運行により地域福祉活動の支援をする
 - 年間の利用回数を50回以内とする

7. 共同募金配分事業 2,819千円 (73千円減)

- (1) 年末たすけあい募金配分金事業
- ア 年末たすけあい配分
 - イ 年末たすけあい配分委員会開催
 - ウ 前年度の募金より地区社協部会、福祉団体に事業費として助成をする
 - エ 前年度の募金より社協事業費として配分を受ける

8. 福祉サービス利用援助事業 2,127千円 (520千円減)

- (1) 日常生活自立支援事業
- ア 専門員による相談業務
 - イ 生活支援員による契約者への支援の実施
 - ウ 契約締結審査会の開催
 - エ 事業理解のためのPR活動

9. 地域ミニ・デイサービス事業 0千円 (3,394千円減)

(地区社協部会連絡会へ事業移管)

10. 地域福祉サービス事業 4,559千円 (233千円減)

- (1) 子育て支援事業 33千円 (405千円減)
- (産前・産後支援ヘルパー派遣事業終了)
- (2) 緊急通報システム設置事業 4,214千円 (170千円増)
- ア 高齢者世帯への緊急通報システムの設置
 - ◎ イ 実施要綱、申請書・決定通知用紙等の見直し (1-4-①)
 - ◎ ウ 利用者の登録情報更新
- (3) 生活支援ネットワーク事業 312千円 (2千円増)
- ア 運営委員会の開催 (4回)
 - イ コーディネーター会議の開催 (6回)
 - ウ サポーター意見交換会の開催 (2回)
 - エ コーディネーター、サポーター募集チラシの作成 (1-1-②)
 - オ 事業紹介チラシの作成
 - ◎ カ 支援内容、実施方法等の検証を行いこれからの事業のあり方を考える (1-1-①)
 - ◎ キ コーディネーターへの謝礼

11. 地域包括支援センター事業 32,118千円 (4,718千円増)

- (1) 地域包括支援センター事業
- ア 町地域包括支援センターとして高齢者、家族または地域住民からの介護、福祉、健康に関わる相談を受ける
 - イ 新予防給付のケアマネジメント
 - ウ 高齢者の権利、虐待に関する支援
 - ◎ エ 多方面の社会資源と連携し高齢者の地域での生活全体の支援
 - ◎ オ 地域のケアマネジャー、介護職へのスキルアップ研修の実施

12. ファミリーサポートセンター事業 3,200千円 (131千円増)

- (1) ファミリーサポートセンター事業
- ア 会員のコーディネート
 - イ まかせて会員養成講座の開催
 - ウ フォローアップ研修会の開催
 - ◎ エ 事業紹介、会員募集チラシの作成
 - ◎ オ 会員増のための方策の検討

13. 資金貸付事業 2,581千円 (1,628千円減)

- (1) 生活福祉資金貸付事業 838千円 (8千円増)
- ア 対象者からの相談
 - イ 貸付事務
 - ウ 返済指導
- (2) 緊急援護資金貸付事業 1,743千円 (1,636千円減)

14. 基金運営事業 3,825千円 (387千円増)

- (1) 社会福祉基金積立 2,857千円 (81千円減)
- ア 基金積立の果実の活用
 - イ 基金を取崩し新規事業資金に活用
- (2) 善意銀行 968千円 (468千円増)
- ア 金品等の受託配分
 - イ 善意銀行運営委員会開催

15. 居宅介護支援事業 11,472千円 (956千円増)

- (1) 居宅介護支援事業
- ア ケアプランの作成
 - イ 住宅改修の理由書作成
 - ウ 要介護認定調査

16. 居宅サービス事業 25,000千円 (2,550千円増)

- (1) 居宅介護等事業
- ① 訪問介護事業
 - ア 訪問介護
 - イ 介護予防訪問介護
 - ウ 障害者総合支援訪問介護
 - エ 母子家庭等ヘルパー派遣
 - オ 介護講座の開催
 - ◎ カ 障害者総合支援同行援護
 - ◎ キ 新規介護保険事業検討委員会の開催

17. 障害者総合支援事業 24,100千円 (3,570千円増)

- (1) 愛の家かんな作業所運営事業
- ア 事業所の管理運営
 - ・ 事業所からの下請け作業
 - ・ 自主製品の製作、販売
 - ・ アルミ缶の収集
 - ・ 社会福祉大会に参加し、バザーと作業所の紹介
 - ・ 作業の結果に応じて賞金を配分
 - ・ 作業所ボランティアの募集・育成
 - ・ 運営委員会の開催
 - イ 社会参加促進事業
 - 教育指導
 - ・ 一泊研修旅行を開催
 - ・ 社会見学会を開催
 - ・ 調理実習
 - ・ 共同募金街頭募金運動に参加する
 - レクリエーション
 - ・ 忘年会、新年会の開催
 - ・ お楽しみ会を実施する
 - ◎ ・ 吾妻山登山の実施
 - ◎ ウ 新規障害者総合支援事業検討委員会の開催
 - ◎ エ 障がい者理解のための研修会の開催